

可決された案件 (要旨)

◎全員贊成 ▽贊成多數

人數及び専用面積、開所時間、日数と受入人数等の設備及び運営に関する基準を定めるもの。

▼平成26年度福生市一般会計補正予算（第2号）

債務負担行為の追加、国及び都の補助金を活用した子育て事業、まちづくり寄附金及び決算剰余金の積立てなどの実施にあたり、歳入歳出予算の総額にそれぞれ9億3331万7千円を追加し、230億8424万9千円とするもの。



▲運動会のリハーサル風景(聖愛幼稚園)

○平成26年度福生市下水道事業会計補正予算（第1号）

平成25年度の決算に基づく繰越金の追加とその繰越金を基金へ積み立てるため、歳入歳出予算の総額にそれぞれ9212万6千円を追加し、18億426万9千円とするもの。

▽平成25年度福生市国民健康保険特別会計決算認定について

予算現額は1回の補正を行い、歳入歳出とも70億9326万8千円。歳入決算額は70億7166万4709円で、前年度比1億4703万8938円の2・1%増、収入率は99・7%、歳出決算額は68億9607万9369円で、前年度比1億766万6466円の1・7%増、執行率97・2%であり、歳入歳出差引残額は、1億7558万5340円となつた。

予算現額は2回の補正を行い、歳入歳出とも35億7047万円。歳入決算額は35億4230万9千円。

324円で、前年度比1億7709万9956円の5・3%増、収入率は99・2%、歳出決算額は34億6113万6530円で、前年度比1億588%増、執行率は96・9%であり、歳入歳出差引残額は8117万2794円となつた。

◎平成25年度福生市後期高齢者医療特別会計決算認定について

予算現額は1回の補正を行い、歳入歳出とも10億2573万4千円。歳入決算額は10億2322万5439円で、前年度比3726万3599円の3・8%増、収入率99・8%、歳出決算額は9億6776万6687円で、前年度比237万8795円の0・2%減、執行率94・3%であり、歳入歳出差引残額は5545万8752円となつた。

○平成25年度福生市下水道事業会計決算認定について

予算現額は1回の補正を行い、歳入歳出とも16億9056万円。歳入決算額は16億5765万491円で、前年比5445万8606円の3・2%減、収入率は98・1%、歳出決算額は15億3552万4922円で、前年度比8835万9529円の5・4%減、執行率90・8%であり、歳入歳出差引残額は1億2212万5569円となつた。



陳情

- ◆採択 ○手話言語法制定を求める意見書の提出に関する陳情書（26-7号）
- ◆不採択 ○容器包装リサイクル法を改正し、発生抑制と再使用を促進するための法律の制定を求め意見書」の提出を求める陳情書（-25-9号）
(不採択理由)
事業者負担が大きくなることや、既に国や各機関においても取り組んでいることから、意に沿いがたい。

平成25年度福生市一般会計 決算認定について

反対

横田基地の軍事飛行訓練や夜間離着陸訓練の増加、現在の再編交付金終了後の効果的な具体策がないこと。地産地消、自然エネルギーや再生可能エネルギーの開発・活用を商工会の企画任せにし、そのうえ、商店振興策や地元業者への効果的な予算配分がないこと。

また、教育面では、少人数学級実現が進められていないなどの理由により、反対である。

財政状況が依然として厳しい中、自主財源確保に向けての市税等収納率向上のさらなる努力があり、平成25年度施策では、国民体育大会の成功やオリジナルナンバープレートの導入等、市の魅力を市内外へ発信されたことを評価する。また、教育施策では、児童・生徒に対する「ふっさつ子未来会議」の設置による6つの未来提言など、市長自らスピーチ感をもつて取り組んでおり、賛成する。

歳入では、株式等譲渡所得割交付金の大幅増や収納努力による市税等収納率の増加があり、また、歳出では、中長期的な視点にたつての災害に強いまちづくりの推進や定住化対策、道路照明灯のLED化及び電気料金を抑えるP.P.S事業などの取

論

り組みがあつた。教育面では児童・生徒へのさまざまな学習支援や「ふっさつ子未来会議」の設置など、多くの施策が行われているので、賛成する。

歳入面では、国や東京都の補助金等の積極的な活用を図るとともに、市税等の収納対策、また、税外収入の確保のための方策を検討し、努力されている。

また、歳出面では、既存の事務事業について、社会情勢の変化や費用対効果を精査の上、事業方法の変更や廃止を検討し、可能な限り歳出抑制にも努めている。そして、施政方針の7つのまちづくりの目標について、着実に取り組んでいるので、賛成する。

この決算では、学校司書が週2日、小・中学校全校に配置され、また、赤ちゃんはじめての絵本事業の開始など、子どもたちの読書環境が大きくなり充実前進した。また、ブレイパークへの取り組み姿勢は、大いに評価する。

健康面では、子宮頸がん検診への対応、教育面では、「ふっさつ子未来会議」の設置などさまざま

な取り組みがされたことを高く評価し、不登校対策等へのさらなる取り組みを要望し、賛成する。

歳入では、株式等譲渡所得割交付金の大幅増や収納努力による市税等収納率の増加があり、また、歳出では、中長期的な視点にたつての災害に強いまちづくりの推進や定住化対策、道路照明灯のLED化及び電気料金を抑えるP.P.S事業などの取

り組みがあつた。教育面では児童・生徒へのさまざま

な取り組みがされたことを高く評価し、不登校対策等へのさらなる取り組みを要望し、賛成する。